

選考結果総括表

府省庁名 厚生労働省

役職		現(前)任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)勤労者退職金共済機構	理事(清酒製造業退職金共済事業及び林業退職金共済事業担当)	なるせ あきお 鳴瀬 昭夫	59	H20.7.18	財務省主計局司計課長兼会計センター次長[OB]	たまき けんじ 玉木 健治	62	(独)勤労者退職金共済機構再雇用職員	応募総数 35名 ↓ 書類選考 (5名) ↓ 面接 (2名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)高齢・障害者雇用支援機構	理事(職業リハビリテーションセンター関係業務(障害者職業総合センター)担当)	いけだ みちろう 池田 道郎	59	H19.9.7	愛知労働局長[OB]	なかむら ひろし 中村 廣志	61	フィリピン 富士通 コンピューター プロダクツ 会長	応募総数 28名 ↓ 書類選考 (6名) ↓ 面接 (3名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)福祉医療機構	理事(総括、総務部・企画指導部・基金事業部担当)	あおやま ちかひさ 青柳 親房	56	H21.9.3	九州厚生局長[OB]	適任者なし(ポスト削減)		応募総数 48名 ↓ 書類選考 (6名) ↓ 面接 (1名)※1 任命権者と所管大臣が協議の上、適任者なしでポスト削減	

役職		現(前)任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)雇用・能力開発機構	理事(企画、業務推進担当)	うちだ みのる 内田 秀	61	H20.3.1	(独)雇用・能力開発機構本部業務推進部長	かとう みつる 加藤 充	57	(独)雇用・能力開発機構本部企画部長	応募総数 51名 ↓ 書類選考 ↓ (6名) 面接 ↓ (3名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)雇用・能力開発機構	理事(経理、住宅譲渡、組織再編担当)	かわつ ひろやす 河津 浩安	62	H17.9.9	広島労働局長[OB]	適任者なし(ポスト削減)			応募総数 28名 ↓ 書類選考 ↓ (5名) 面接 ↓ (2名) 任命権者と所管大臣が協議の上、適任者なしでポスト削減
(独)雇用・能力開発機構	理事(雇用管理、勤労者財産形成担当)	わた せきお 和田 幸郎	65	H16.3.1	(社)日本経済団体連合会出版・研修事業本部長	なげはら すすむ 笠原 哲	60	津市立一身田中学校校長	応募総数 30名 ↓ 書類選考 ↓ (7名) 面接 ↓ (3名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)雇用・能力開発機構	監事	こいずみ まりこ 小泉 万里子	56	H20.7.25	宮城労働局長[OB]	ひのうえ はるお 樋上 晴雄	62	積水化学工業(株)住宅カンパニー総務部法務コンプライアンス担当部長	応募総数 29名 ↓ 書類選考 ↓ (6名) 面接 ↓ (2名) 任命権者が選任

役職		現(前)任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)雇用・能力開発機構	監事(非常勤)	あかほし たかし 赤星 義	64	H20.3.1	(株)キャリアビューロー 常務取締役	いいた 浩司 飯田 浩司	58	(株)ユー・エス・ジェイ 取締役ファイナンス・アド ミニストレーション本 部長	応募総数 37名 ↓ 書類選考 ↓ (6名) 面接 ↓ (2名) 任命権者が選任
(独)労働者健康福祉機構	理事(経営企画・経理担当)	いしかわ しょういち 石川 勝一	65	H17.7.1	東芝セラミックス(株) 取締役執行役員(上席 常務)総務部長	おおはし てつお 大橋 哲郎	60	三井石油(株)取締役常 務執行役員	応募総数 21名 ↓ 書類選考 ↓ (5名) 面接 ↓ (2名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)労働者健康福祉機構	理事(総務・職員担当)	あさの けんじ 浅野 賢司	58	H20.8.1	中央労働委員会事務局 局長[OB]	適任者なし 再公募(現任者を6ヶ月暫定再任)			応募総数 26名 ↓ 書類選考 ↓ (5名) 面接 ↓ (2名) 任命権者と所管大臣 が協議の上、適任者 なしで再公募
(独)労働者健康福祉機構	監事	こいけ ひろし 小池 廣治	60	H21.7.1	元厚生労働省労働基準 局労災補償部労災管理 課主任中央労災補償監 察官[OB] (独)労働者健康福祉機構 経理部長	あおき とうみ 青木 敏洋	62	三井物産(株)本店内部 監査部検査役	応募総数 22名 ↓ 書類選考 ↓ (6名) 面接 ↓ (3名) 任命権者が選任

役職		現(前)任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)労働者健康福祉機構	監事(非常勤)	きょうたに やすお 京谷 康雄	64	H20.4.1	センチュリーメディカル(株)顧問	とつかい なおみ 東海 直文	60	そしあす証券(株)非常勤監査役	応募総数 17名 ↓ 書類選考 ↓ (4名) 面接 ↓ (2名) 任命権者が選任
(独)国立病院機構	理事(理財担当)	こじま とみたか 湖島 知高	56	H21.8.28	財務省大臣官房付(人事院事務総局公平審査局長)[OB]	いながき ゆづ 稲垣 裕志	59	あおぞら信託銀行会長	応募総数 24名 ↓ 書類選考 ↓ (3名) 面接 ↓ (2名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)国立病院機構	理事(労務担当)	こばやし けいお 小林 桂雄	61	H20.4.1	元厚生労働省大臣官房参事官(医療経営担当)[OB] (社)日本病院会事務局長	にいのべ まきのり 新延 正憲	57	東日本旅客鉄道(株)本社厚生部長	応募総数 25名 ↓ 書類選考 ↓ (3名) 面接 ↓ (3名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)国立病院機構	理事(非常勤)	たに しゅういち 谷 修一	71	H16.4.1	元厚生労働省健康政策局長[OB] 国際医療福祉大学名誉学長(現職)	ふくい つぐや 福井 次矢	58	聖路加国際病院長	応募総数 26名 ↓ 書類選考 ↓ (3名) 面接 ↓ (3名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議

役職		現(前)任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)医薬品医療機器総合機構	監事	橋本 泰次 はしもと たいじ	65	H18.4.1	元厚生労働省大臣官房付[OB] 血液製剤調査機構理事兼調査業務部長	前川 行久 まえかわ ゆきひさ	60	スカパーJSAT(株)経営戦略本部長付情報統括管理責任者兼情報管理事務局長	応募総数 17名 ↓ 書類選考 ↓ (5名) 面接 ↓ (3名) 任命権者が選任
年金積立金管理運用独立行政法人	監事	向 外喜治 むかいと きじ	59	H20.7.18	北海道財務局長[OB]	高島 健一 たかしま けんいち	62	本田技研工業(株)特別顧問	応募総数 47名 ↓ 書類選考 ↓ (5名) 面接 ↓ (2名) 任命権者が選任

※1 1名に絞り込む前の候補者の情報と併せて大臣に協議。

※2 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

独立行政法人勤労者退職金共済機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	樋爪 龍太郎 <small>ひづめ りゅうたろう</small>	69	H15.10.1	4	H23.9.30	大宮商工会議所会頭	/			厚生労働大臣	
理事 (理事長代理)	櫻井 康好 <small>さくらい やすよし</small>	57	H22.1.1	2	H23.9.30	環境省自然環境局長 (財)建設経済研究所常務理事	/			理事長	
理事	東 健作 <small>ひがし けんさく</small>	56	H22.1.1	2	H23.9.30	ドイツ証券(株)投資銀行本部 マネージング・ディレクター	/			理事長	
理事	菅原 晴樹 <small>すがわら はるき</small>	57	H22.1.18	2	H23.9.30	(株)大和総研年金コンサルティング部 参事チーフコンサルタント	/			理事長	
理事	鳴瀬 昭夫 <small>なるせ あきお</small>	59	H20.7.18	2	H23.9.30	財務省主計局司計課長兼会計 センター次長	たまき けんじ 玉木 健治	62	(独)勤労者退職金共済機構 再雇用職員	理事長	H22.4.1
監事	弘永 幸久 <small>ひろなが ゆきひさ</small>	61	H21.10.1	2	H23.9.30	(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 業務運営部長	/			厚生労働大臣	
監事 (非常勤)	佐藤 裕治 <small>さとう ゆうじ</small>	48	H19.10.1	2	H23.9.30	(現職)監査法人大手門会計事務所社員	/			厚生労働大臣	

(独)勤労者退職金共済機構理事(清酒製造業退職金共済事業及び林業退職金共済事業担当)選任理由

本法人の使命は、中小企業の従業員の福祉の増進と中小企業の振興に寄与することを目的に、事業主の相互共済の仕組みにより、手軽で安心、確実な退職金制度を運営することである。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、清酒製造業退職金共済事業本部及び林業退職金共済事業本部の職員を指揮監督し、確実な退職金支給のための各種取組や加入促進、資産運用等を効果的に実施するとともに、「契約の適正化」、「冗費の削減」といった独立行政法人の経営運営改革を的確に実施していくことが求められている。

本件公募に対しては、35人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人に絞られた候補者(うち1名は辞退)について、選考委員会が面接を行った上で、適任と判断される者を2人選び、その中から選考委員会の意見も踏まえ、所管大臣との協議を経た上で、任命権者である理事長が玉木 健治氏を本ポストに選任したところである。

任命理由は、国からの運営費交付金の廃止に伴う事業体制の抜本的な見直しという喫緊の課題の解決に向けて、高いマネジメント能力やリーダーシップの発揮が期待できることに加え、コストの削減や透明性、公開性の向上にも取り組んでいく決意を示す等、今後、当法人に求められる経営運営改革に積極的に取り組んでいくことが大いに期待できるためである。

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	戸新 利和 <small>としかず としかず</small>	62	H19.10.1	4	H23.9.30	厚生労働事務次官 (独)高齢・障害者雇用支援機構理事	/			厚生労働大臣	
理事 (理事長代理)	五月女 英介 <small>きおとめ えいすけ</small>	64	H19.10.1	2	H23.9.30	三菱電機(株)上席常務執行 役国際部長	/			理事長	
理事	鏡山 幸彦 <small>かがみやま とくひこ</small>	65	H20.7.1	2	H23.9.30	日立電子サービス(株)監査 役	/			理事長	
理事	池田 道郎 <small>いけだ みちろう</small>	59	H19.9.7	2	H23.9.30	愛知労働局長	中村 廣志 <small>なかむら ひろし</small>	61	フィリピン 富士通 コンピュー ター プロダクツ 会長	理事長	H22.4.1
理事	伊澤 章 <small>いさわ あきら</small>	53	H18.9.2	2	H23.9.30	厚生労働省参事官(政策統 括官付労使関係担当参事官 室長)【役員出向】	/			理事長	
監事	八木原 壮夫 <small>やぎはら たけお</small>	60	H17.10.1	2	H23.9.30	(独)高齢・障害者雇用支援 機構情報研究部長	/			厚生労働大臣	
監事 (非常勤)	福井 光彦 <small>ふくい みつひこ</small>	58	H21.10.1	2	H23.9.30	(財)損保ジャパン環境財団 専務理事	/			厚生労働大臣	

(独) 高齢・障害者雇用支援機構理事 (職業リハビリテーション関係業務担当) 選任理由

本法人の使命は、年齢や障害の有無にかかわらず誰もが安心して意欲を持って働ける社会の実現に向け、高齢者の雇用の確保、障害者の職業的自立の推進のために、高齢者、障害者、事業主等に対し総合的な支援を行うことである。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、職業リハビリテーション関係業務の責任者として、以下の職務を的確に実施するとともに、事業の改革・改善、業務運営の効率化等に意欲をもって取り組むことが求められる。

- ① 全国の障害者職業センター等を統括し、職業リハビリテーションを総合的・効果的に実施
- ② 職業リハビリテーションに係る調査研究及び技法開発、その普及・活用の促進
- ③ 上記業務の連携強化に向けた関係部局の一体的な業務運営

本公募に対しては、28人の応募があり、選考委員会が、書類選考を経て、6人の候補者に対し面接を行った上で、理事としての適性を有する3人を選び、その中から選考委員会の意見も踏まえ、所管大臣との協議を経た上で、任命権者である理事長が中村廣志氏を選任したところである。

任命理由は、大手民間企業におけるマネジメント経験、特に、海外法人において、組織のトップとして経営の合理化・効率化に取り組んだ経験があるとともに、障害者の雇用支援に対する強い意欲が認められ、本ポストに求められる能力、経験を有していると判断されることに加え、温厚、誠実な人柄で組織を束ねながら、リーダーとしての責任感、行動力、覚悟等をもって、的確に業務運営に当たることが期待できることから、最適任者であると判断したものである。

独立行政法人福祉医療機構 役員名簿新旧対照表

平成22年4月1日

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	ながの ひろし 長野 洋	66	H20.4.1	4	H23.9.30	日本物産株式会社代表取締役社長	/			厚生労働大臣	/
理事	あおやぎ ちかふるさ 青柳 親房	56	H21.9.3	2	H23.9.30	九州厚生局長	適任者なし(ポスト削減)			理事長	
理事	せがみ きよたか 瀬上 清貴	58	H20.7.12	2	H23.9.30	国立精神・神経センター運営局長 【役員出向】	/			理事長	/
理事	ほりぐち よしのり 堀口 善教	65	H21.4.1	2	H23.9.30	(独)福祉医療機構監事 国民金融公庫理事	/			理事長	/
理事	ふじた とみお 藤田 十三夫	62	H18.7.11	2	H23.9.30	(独)福祉医療機構基金 事業部長	すぎやま けんたろう 杉山 健太郎	59	独立行政法人福祉医療 機構大阪支店長	理事長	H22.4.1
監事	みやち かおる 宮地 薫	57	H21.4.1	2	H23.9.30	資産管理サービス信託銀行株式会社常務執行役員 営業部門長	/			厚生労働大臣	/
監事 (非常勤)	まるた やすお 丸田 康男	62	H22.1.1	2	H23.12.31	プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン(株)内部監査部長	/			厚生労働大臣	/

公募

(独) 福祉医療機構理事 (総括、総務部・企画指導
部・基金事業部担当) 選考経過

本公募に対しては、48人の応募があり、選考委員会が、書類選考を経た6人の候補者に対し面接を行った上で、理事としての適性を有すると考えられる1人を任命権者である理事長に対し提示した。他の候補者の情報と併せて当該1人の候補者について理事長と所管大臣とが協議を行ったが、本法人の経営運営改革に向けた意欲と実行力という観点で適当な候補者がいないことから「適任者なし」とし、さらに平成21年9月29日の閣議決定(独立行政法人等の役員人事に関する当面の方針について)を踏まえ、改めて当該ポストの任命の必要性についても検討した結果、当該ポストを削減することとしたものである。

独立行政法人雇用・能力開発機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	まるやま まこと 丸山 誠	69	H20.3.1	4	H24.2.29	日本電気(株)顧問	(斜線表示)			厚生労働大臣	
理事	は けた まもる 羽毛田 守	53	H19.8.25	2	H24.2.29	静岡労働局長 【役員出向】	(斜線表示)			理事長	
理事	うちだ みのる 内田 秀	61	H20.3.1	2	H24.2.29	(独)雇用・能力開発機構本部業務推進部長	かとう みつる 加藤 充	57	(独)雇用・能力開発機構本部企画部長	理事長	H22.4.1
理事	かわつ ひろやす 河津 浩安	62	H17.9.9	2	H22.2.28	広島労働局長	適任者なし(ポスト削減)				
理事	わだ ゆきお 和田 幸郎	65	H16.3.1	2	H24.2.29	(社)日本経済団体連合会出版・研修事業本部長	かさばら 幹し 笠原 誓	60	津市立一身田中学校校長	理事長	H22.4.1
監事	こいずみ まりこ 小泉 万里子	56	H20.7.25	2	H22.2.28	宮城労働局長	ひのうえ はるお 樋上 晴雄	62	積水化学工業(株)総務部法務コンプライアンス担当部長	厚生労働大臣	H22.4.1
監事 (非常勤)	あかほし たかし 赤星 堯	64	H20.3.1	2	H24.2.29	(株)キャリアビューロー常務取締役	いいた こうじ 飯田 浩司	58	(株)ユー・エス・ジェイ取締役 ファイナンス・アドミニストレーション本部長	厚生労働大臣	H22.4.1

(独) 雇用・能力開発機構理事（企画、業務推進担当）選任理由

本法人の使命は、良好な雇用の機会の創出その他の雇用開発、職業能力の開発及び向上並びに勤労者の生活の安定を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、企画部、業務推進部及び全国 61 の職業能力開発促進センターの職員を指揮監督し、機構業務全体の企画及び調整を担当し、また、離職者訓練及び在職者訓練を効率的、効果的に推進する中で、改革の意欲と能力を有することが求められる。

本件公募に対しては、51人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た3人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が加藤充氏を選任したところである。

任命理由は、本法人企画部長、緊急雇用対策本部長として、職業能力開発促進センターを指導するなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、本法人内で基金訓練等の緊急雇用対策を率先して実施してきており、改革の意欲と実行力に富むこと、能力開発事業への高い識見を有することという強みをもっており、所管大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 雇用・能力開発機構理事（経理、住宅譲渡、組織再
編担当） 選考経過

本公募に対しては、28人の応募があり、選考委員会が、書類選考を経た5人の候補者に対し面接を行った上で、理事としての適性を有すると考えられる2人を任命権者である理事長に対し提示した。当該2人の候補者について理事長と所管大臣とが協議を行ったが、本法人の経営運営改革に向けた意欲と実行力という観点で適当な候補者がいないことから「適任者なし」とし、さらに、平成21年9月29日の閣議決定（独立行政法人等の役員人事に関する当面の方針について）を踏まえ、改めて当該ポストの任命の必要性についても検討した結果、当該ポストを削減することとしたものである。

(独) 雇用・能力開発機構理事（雇用管理、勤労者財産形成担当）

選任理由

本法人の使命は、良好な雇用の機会の創出その他の雇用開発、職業能力の開発及び向上並びに勤労者の生活の安定を図ることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、雇用管理部及び勤労者財産形成部の職員を指揮監督し、雇用管理の改善に対する援助を的確に推進するとともに勤労者の財産形成を促進する中で、改革の意欲と能力を有することが求められる。

本件公募に対しては、30人の応募があり、選考委員会による書類選考で7人に絞られた候補者（うち面接辞退1名）について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た3人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が笠原哲氏を選任したところである。

任命理由は、市立中学校校長に公募で採用され5年間の経験を有するなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、中学校において民間でのノウハウを活用し教育改革に取り組み、キャリア教育文部科学大臣賞を受賞するなど数々の実績をあげており、その経験を本法人の改革に生かすことが期待できるという強みをもっており、所管大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 雇用・能力開発機構常勤監事 選任理由

本法人の使命は、良好な雇用の機会の創出その他の雇用開発、職業能力の開発及び向上並びに勤労者の生活の安定を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、業務の運営状況、法令・規程等の実施状況、予算の執行状況及び決算状況等が適切かつ効率的に行われているかどうかの監査を行うとともに、独立行政法人の経営運営改革の実施について、常勤監事という立場から積極的に参画することが求められている。

本件公募に対しては、29人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た2人を任命権者である厚生労働大臣に提示したところ、このうちの樋上晴雄氏を選任したところである。

任命理由は、大手民間企業の関係企業における監査役や経営管理責任者として赤字会社の再生等を行った経験を有しており、選考委員会委員からも、組織変革期における監事の職務を的確に行える能力を有していると認められること、雇用・能力開発機構の財務諸表の改善案を具体的に持ち合わせるなど意欲的であり、法人改革を促すことが期待できるとの評価を得たものであり、任命権者としても独立行政法人の経営運営改革を促すことが期待できる最適任者であると判断したものである。

(独) 雇用・能力開発機構非常勤監事 選任理由

本法人の使命は、良好な雇用の機会の創出その他の雇用開発、職業能力の開発及び向上並びに勤労者の生活の安定を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、業務の運営状況、法令・規程等の実施状況、予算の執行状況及び決算状況等が適切かつ効率的に行われているかどうかの監査を行うとともに、独立行政法人の経営運営改革の実施について、非常勤監事という立場から積極的に参画することが求められている。

本件公募に対しては、37人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者について（うち1名辞退）、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た2人を任命権者である厚生労働大臣に提示したところ、このうちの飯田浩司氏を選任したところである。

任命理由は、複数の企業において経営改善業務に携わってきており、選考委員会委員からも、M&A経験を有しているなど組織変革期における監査を行う能力は十分有していること、雇用・能力開発機構に対して厳しい意見を有しているが、監事の職務を中立・公正に行うには最適であるとの評価を得たものであり、任命権者としても独立行政法人の経営運営改革を促すことが期待できる最適任者であると判断したものである。

独立行政法人労働者健康福祉機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
公募	理事長 伊藤 庄平	66	H16.4.1	4	H24.3.31	労働事務次官 厚生労働省顧問	(空欄)			厚生労働大臣	
公募	理事 石川 勝一	65	H17.7.1	2	H22.3.31	東芝セラミックス(株) 取締役執行役員(上席常務) 総務部長	おおはし てつお 大橋 哲郎	60	三井石油(株)取締役常務 執行役員	理事長	H22.4.1
公募	理事 浅野 賢司	58	H20.8.1	2	H22.3.31	中央労働委員会事務局長	適任者なし 再公募(現任者を6ヶ月間暫定再任)			理事長	H22.4.1
	理事 金井 雅利	53	H20.7.12	2	H22.3.31	厚生労働省労働基準局 安全衛生部労働衛生課長 【役員出向】	再任			理事長	H22.4.1
	理事 矢野 直敏	61	H19.4.1	2	H22.3.31	(独)労働者健康福祉機構職員 部長	再任			理事長	H22.4.1
公募	監事 小池 廣治	60	H21.7.1	2	H22.3.31	厚生労働省労働基準局労働補償部労災管 理課主任中央労災補償監察官 (独)労働者健康福祉機構経理部長	あおき としゆみ 青木 敏洋	62	三井物産(株)本店内部監 査部検査役	厚生労働大臣	H22.4.1
公募	監事 (非常勤) 京谷 康雄	64	H20.4.1	2	H22.3.31	センチュリーメディカル(株)顧問	とうかい なおふみ 東海 直文	60	そしあす証券(株)内部監 査部検査役	厚生労働大臣	H22.4.1

(独) 労働者健康福祉機構理事（経営企画・経理担当）選任理由

本法人の使命は、労災疾病を始めとする勤労者医療の推進等を通じて、労働者の健康と福祉の増進に努めることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、本法人の業務全体の統括を行うとともに、経営管理、予算・決算及び資産管理の責任者として、労災病院の在り方の総合的検討等経営戦略の立案・推進、予算の収入・支出の総括等に取り組むなど、独立行政法人の経営改革を着実に実施することが求められる。

本件公募に対しては、21人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で2人に絞り、順位を明示して任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が大橋哲郎氏を選任したところである。

任命理由は、大手商社において組織のマネジメントの経験を有し、中長期の経営戦略立案や経営計画の実行管理、業務・営業統括、渉外など、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、現在に至るまで職歴経験のほとんどが企画・管理部門であり、その経験は極めて豊富であるといった強みを持っており、所管大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 労働者健康福祉機構常勤監事 選任理由

本法人の使命は、労災疾病を始めとする勤労者医療の推進等を通じて、労働者の健康と福祉の増進に努めることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、業務の運営状況、法令・規程等の実施状況、予算の執行状況及び決算状況等が適切かつ効率的に行われているかどうかの監査を行うとともに、独立行政法人の経営運営改革の実施について、常勤監事という立場から積極的に参画することが求められている。

本件公募に対しては、22人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者（うち1人辞退）について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た3人を任命権者である厚生労働大臣に提示したところ、このうちの青木敏洋氏を選任したところである。

任命理由は、大手総合商社の米国支社の監査室を立ち上げた経験を有しており、選考委員会委員からも、大規模組織のマネジメントを行う能力を有していると認められるとともに、監査業務に対する本質的な理解を持ち合わせていること、さらには、中立性を持ち合わせ、法人の業務改革への意欲がうかがえるとの評価を得たものであり、任命権者としても独立行政法人の経営運営改革を促すことが期待できる最適任者であると判断したものである。

(独) 労働者健康福祉機構非常勤監事 選任理由

本法人の使命は、労災疾病を始めとする勤労者医療の推進等を通じて、労働者の健康と福祉の増進に努めることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、業務の運営状況、法令・規程等の実施状況、予算の執行状況及び決算状況等が適切かつ効率的に行われているかどうかの監査を行うとともに、独立行政法人の経営運営改革の実施について、非常勤監事という立場から積極的に参画することが求められている。

本件公募に対しては、17人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た2人を任命権者である厚生労働大臣に提示したところ、このうちの東海直文氏を選任したところである。

任命理由は、一時国有化された銀行の取締役の経験や証券会社の監査役の経験を有しており、選考委員会委員からも、大規模組織の監事として必要な経験・能力を有していると認められるとともに、医療を取り巻く現状に対する理解も深く、法人の業務改革への熱意があるとの評価を得たものであり、任命権者としても独立行政法人の経営運営改革を促すことが期待できる最適任者であると判断したものである。

独立行政法人国立病院機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	矢崎 義雄	71	H16.4.1	4	H24.3.31	国立国際医療センター総長	再任			厚生労働大臣	
副理事長	河村 博江	62	H16.4.1	4	H24.3.31	厚生労働省社会・援護局長	再任			理事長	
理事 (管理担当)	中澤 一隆	53	H20.7.11	2	H22.3.31	厚生労働省医薬食品局総務課長 【役員出向】	再任			理事長	H22.4.1
公募 理事 (理財担当)	湖島 知高	56	H21.8.28	2	H22.3.31	財務省大臣官房付 (人事院事務総局公平審査局長)	稲垣 裕志	59	あおぞら信託銀行会長	理事長	H22.4.1
理事 (医務担当)	鈴木 英明	57	H18.9.1	2	H22.3.31	近畿厚生局長 【役員出向】	再任			理事長	H22.4.1
公募 理事 (労務担当)	小林 桂雄	61	H20.4.1	2	H22.3.31	厚生労働省大臣官房参事官(医療経営担当) (社)日本病院会事務局長	新延 正憲	57	東日本旅客鉄道(株)本社厚生部長	理事長	H22.4.1
監事	山口 正隆	60	H20.4.1	2	H22.3.31	みずほ情報総研(株) 上席執行役員	再任			厚生労働大臣	H22.4.1
監事 (非常勤)	小野 高史	59	H16.4.1	2	H22.3.31	東海旅客鉄道(株)執行役員(現職)	再任			厚生労働大臣	H22.4.1

公募

現任者							任命予定者			任命権者	発令日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事 (非常勤)	谷 修一	71	H16.4.1	2	H22.3.31	国際医療福祉大学学長(現職)	福井 次矢	58	聖路加国際病院長	理事長	H22.4.1
理事 (非常勤)	村田 幸子	69	H18.8.1	2	H22.3.31	福祉ジャーナリスト(現職) 元NHK解説委員(高齢者・障害者福祉、女性問題担当)	梶本 章	61	朝日新聞ジャーナル学校シニア 研究員	理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (看護担当)	山西 文子	63	H18.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター副院長(現職)	再任			理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (北海道東北担当)	菊池 秀	66	H19.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター院長(現職)	和田 裕一	63	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター副院長(現職)	理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (関東信越担当)	松本 純夫	62	H20.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター院長(現職)	再任			理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (東海北陸担当)	堀田 知光	65	H19.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター院長(現職)	再任			理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (近畿担当)	楠岡 英雄	59	H19.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター院長(現職)	再任			理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (中国四国担当)	上池 わたる	61	H21.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター院長(現職)	再任			理事長	H22.4.1
理事 (非常勤) (九州担当)	米倉 正大	63	H20.4.1	2	H22.3.31	独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター院長(現職)	再任			理事長	H22.4.1

(独) 国立病院機構理事 (理財担当) 選任理由

本法人の使命は、医療の提供、医療に関する調査及び研究並びに技術者の研修等により、国民の健康に重大な影響のある疾病に関する医療や国の医療政策として機構が担うべきものの向上を図り、公衆衛生の向上等に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、145病院、病床数6万床、職員数約5万人の組織の資金計画、債権・債務の管理、施設・設備管理などの理財に関する業務を統括するとともに、医療機関の運営や医療の提供等についてマネジメントを的確に行い、本法人の経営運営改革にリーダーシップを発揮して取り組むことが求められる。

本件公募に対しては、24人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、高い評価を得た2人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が稲垣裕志氏を選任したところである。

任命理由は、銀行での職歴において組織のマネジメントの経験を有し、本法人が必要とする医療機関における資金計画などの理財に関する知識や経験が豊富で、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて高く評価されたことによるものである。

特に同人は、銀行経営を通じてマネジメントの経験が豊富であり、資金調達、資金運用、債権債務管理において実績や意欲を有しており、所管大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 国立病院機構理事 (労務担当) 選任理由

本法人の使命は、医療の提供、医療に関する調査及び研究並びに技術者の研修等により、国民の健康に重大な影響のある疾病に関する医療や国の医療政策として機構が担うべきものの向上を図り、公衆衛生の向上等に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、145病院、病床数6万床、職員数約5万人の組織について、労務管理に関する業務を統括するとともに、医療機関の運営や医療の提供等についてマネジメントを的確に行い、本法人の経営運営改革にリーダーシップを発揮して取り組むことが求められる。

本件公募に対しては、25人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、高い評価を得た3人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が新延正憲氏を選任したところである。

任命理由は、民間会社において組織のマネジメントの経験を有し、本法人が必要とする労務管理に関する知識や経験が豊富で、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱をもつことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。

特に同人は、病院の運営改革や経営改革に取り組んだ実績を有するという強みをもっており、所管大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 国立病院機構非常勤理事選任理由

本法人の使命は、医療の提供、医療に関する調査及び研究並びに技術者の研修等により、国民の健康に重大な影響のある疾病に関する医療や国の医療政策として機構が担うべきものの向上を図り、公衆衛生の向上等に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、145病院、病床数6万床、職員数約5万人の組織の経営方針や運営改善に関する企画立案及び実施に参画することが求められる。

本件公募に対しては、26人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、高い評価を得た3人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が福井次矢氏を選任したところである。

任命理由は、大学や医療機関などにおいて組織のマネジメントの経験を有し、医療機関の運営や医療の提供など、当法人の運営に関する企画立案等に参画する能力、経験が十分にあり、かつ、明確な目的意識と情熱をもち、法人全体の経営運営改革や医療の質の向上及び医療サービスの向上に強いリーダーシップを発揮して取り組んでいくことが期待できるためである。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	近藤 達也	67	H20.4.1	2	H22.3.31	国立国際医療センター病院長	再任			厚生労働大臣	H22.4.1
理事	川原 章	57	H20.8.31	2	H22.3.31	厚生労働省大臣官房付 (独)医薬品医療機器総合機構安全管理監【役員出向】	再任			理事長	H22.4.1
理事	川尻 良夫	52	H21.7.25	2	H22.9.1	厚生労働省医薬食品局総務課長 【役員出向】	/			理事長	/
理事	豊島 聰	62	H16.4.1	2	H22.3.31	国立医薬品食品衛生研究所 医薬品医療機器審査センター長 星薬科大学教授	内海 英雄	63	九州大学大学院教授	理事長	H22.4.1
監事	橋本 泰次	65	H18.4.1	2	H22.3.31	厚生労働省大臣官房付 血液製剤調査機構理事兼調査業務部長	前川 行久	60	スカパーJSAT(株)経営戦略本部長付情報統括管理責任者兼情報管理事務局長	厚生労働大臣	H22.4.1
監事 (非常勤)	宗岡 徹	52	H21.3.1	2	H22.3.31	関西大学大学院会計研究科教授	再任			厚生労働大臣	H22.4.1

公募

独立行政法人医薬品医療機器総合機構監事 選任理由

本法人の使命は、医薬品の副作用等による健康被害の救済に関する業務、医薬品等の品質・有効性・安全性の向上のための審査等の業務を行い、国民保健の向上に資することを使命としている。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、事業の業務監査、法人の財産等の会計監査を行うとともに、独立行政法人の経営運営改革の実施について、監事という立場から積極的に参画することが求められる。

本件公募に対しては、17人の応募があり、選考委員会において、書類選考を経て、5人の候補者に対して面接を行い、当法人の監事としての適性を有する3人を選び、任命権者である厚生労働大臣に提示したところ、前川 行久氏を最適任と判断するに至ったところである。

任命理由は、大手銀行や衛生放送会社における内部監査、リスク管理、情報セキュリティ部門等の管理者を長年務め、財務・経理、監査の知識及び実務の経験、マネジメント能力を十分有していること、また、当法人の開示情報を精読して法人が直面する諸課題等を的確に把握するなど、問題意識・意欲の高さが窺えることから、法人各部門の業務運営の改善、業務の質の向上等にリーダーシップを発揮して取り組むことが期待できるとの評価を得たものであり、任命権者としても当法人の経営運営改革を促すことができる最適任者であると判断したものである。

年金積立金管理運用独立行政法人 役員名簿 新旧対照表

公募

役職	現任者						就任者			任命権者	発令日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	かわせ 川瀬 隆弘	67	H18.4.1	4	H22.3.31	日本銀行監事	みたに 三谷 隆博	61	日本アイ・ピー・エム(株)特別顧問 元日本銀行理事	厚生労働大臣	H22.4.1
理事	おかべ 岡部 修	51	H21.7.25	2	H22.3.31	厚生労働省健康局総務課長 【役員出向】	再任			理事長	H22.4.1
監事	むかいと 向 外喜治	59	H20.7.18	2	H22.3.31	北海道財務局長	たかしま 高島 健一	62	本田技研工業(株)特別顧問	厚生労働大臣	H22.4.1
監事 (非常勤)	あきの 浅野 楷悦	66	H21.7.1	2	H23.6.30	人材派遣健康保険組合専務理事				厚生労働大臣	

年金積立金管理運用独立行政法人監事 選任理由

本法人の使命は、厚生年金及び国民年金の給付の財源となる年金積立金の管理・運用を行い、その収益を国庫に納めることにより、年金制度の運営の安定に資することを使命としている。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、事業の業務監査、法人の財産等の会計監査を行うとともに、独立行政法人の経営運営改革の実施について、監事という立場から積極的に参画することが求められる。

本件公募に対しては、47人の応募があり、選考委員会において、書類選考を経て、5人の候補者に対して面接を行い、当法人の監事としての適性を有する2人を選び、任命権者である厚生労働大臣に提示したところ、高島 健一氏を最適任と判断するに至ったところである。

任命理由は、大手民間会社における経理・財務・運用、業務監査及び会計監査の実務、これら部門のマネジメントの経験を有し、監査業務への理解、法人業務に関する知見ともに十分で、目的意識や意欲も高く、中立・公正な立場で専門性・リーダーシップを発揮して法人の業務運営の一層の効率化、業務の質の向上等に貢献することが期待できるとの評価を得たものであり、任命権者としても当独立行政法人の経営運営改革を促すことができる最適任者であると判断したものである。

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・独立行政法人勤労者退職金共済機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・会社（役）員	3名
・団体（役）員	1名
・大学教授	1名
計	5名

- ・独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	1名
・ジャーナリスト	1名
・会社（役）員	1名
・団体（役）員	1名
計	4名

- ・独立行政法人福祉医療機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	4名
計	4名

・独立行政法人雇用・能力開発機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	2名
・ <u>団体（役）員</u>	2名
計	4名

・独立行政法人雇用・能力開発機構 監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	4名
・公認会計士	2名
・ <u>会社（役）員</u>	1名
計	7名

・独立行政法人労働者健康福祉機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	2名
・会社（役）員	2名
・ <u>団体（役）員</u>	1名
計	5名

・独立行政法人労働者健康福祉機構 監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	4名
・公認会計士	2名
・ <u>会社（役）員</u>	1名
計	7名

・独立行政法人国立病院機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	1名
・ ジャーナリスト	1名
・ 会社（役）員	1名
・ その他	1名
<u>・ 地方公務員</u>	<u>1名</u>
計	5名

・独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	4名
・ 公認会計士	2名
<u>・ 会社（役）員</u>	<u>1名</u>
計	7名

・年金積立金管理運用独立行政法人 監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	4名
・ 公認会計士	2名
<u>・ 会社（役）員</u>	<u>1名</u>
計	7名